

# 質 疑 (代表質問)

発言者 多 田 優 子

発 言 の 要 旨 (その1)
1 政策協定の実現について
(1) 地方自治の本旨に基づき、住民自治の拡充に努め、公平・公正な姿勢を目指すこと
と
① 住民自治の根幹である、選挙における投票率が依然として低迷している現状を、どのように受け止めているのか。
② 若い世代や投票所へ行くことが困難な方々を含め、誰もが投票しやすい環境を整えて投票率を向上させるため、移動期日前投票所を導入する考え
(2) 医療・介護制度、保育環境の充実など、高齢者・障害者・子育て支援対策を重視し、社会的弱者のための市政を推進すること
① 令和6年度内において実施できなかった子供アンケートについて、令和7年度はどのような状況だったのか。
② 保護者や職員と同様に、子供アンケートの結果を今後の運営に生かす考え
(3) 市内雇用の創出・安定を図るため、環境政策への公共投資など、地域経済の積極的な活性化策を具体化させる市政を推進するとともに、公契約条例の制定に向け努めること
公契約条例の制定に向けた今任期中の取組
(4) 市民生活の足を守るため、地域公共交通の充実とともに、社会的弱者に配慮した移動手段の確保に努めること
① 伏石駅南側へのエレベーター設置について、市民から多くの要望が寄せられている現状を踏まえ、ことでのんに対する働きかけを含め、今後どのような対応を行うのか。
② 現在整備を進めていることでのん新駅においては、同様の問題が生じないよう、社会的弱者に配慮した移動手段の確保について、具体的にどのような対応を行っているのか。
(5) 人権が守られるためのあらゆる施策を推進するとともに、特に男女共同参画・ジェンダー平等を推進し、誰もが輝ける社会を目指すこと
① 女性相談支援員が、安心して専門性を発揮するための取組

発言の要旨(その2)

② 他都市の女性相談支援員の状況も参考にして、増員による常時3人体制を構築する考え

③ 今後、夜間教室の運営についてどのように取り組むのか。

④ 夜間中学のニーズを適正に把握することも含め、設置の必要性をどのように考えているのか。

2 屋島の活性化について

(1) 廃屋問題について、今後どのように進めていく考えなのか。

(2) 改正予定の屋島活性化基本構想でロードマップが示されているが、今後、どのようなスケジュール感を持って進めていくのか。

(3) 今後、魅力ある屋島活性化協議会の部会を立ち上げていく中で、どのように合意形成を図っていく考えか。